

大会名 Competition	第32回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-109	Year Month Day Time 2019 年 5 月 4 日 16 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB															
中部大第一	<table border="1"> <tr><td>21</td><td>1st</td><td>26</td></tr> <tr><td>18</td><td>2nd</td><td>22</td></tr> <tr><td>23</td><td>3rd</td><td>17</td></tr> <tr><td>20</td><td>4th</td><td>19</td></tr> <tr><td>0</td><td>T</td><td></td></tr> </table>	21	1st	26	18	2nd	22	23	3rd	17	20	4th	19	0	T		洛 南
21	1st	26															
18	2nd	22															
23	3rd	17															
20	4th	19															
0	T																
82 ●		84 ○															

主審:Crew chief
松本 究 佐賀
副審:Umpire
古川俊和 福島
水木順仁 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4		小林 拓光		-	-	-	-	0	4		北橋 岳洋		-	-	-	-	0
5	×	仲宗根 弘	CAP	19	3	5	0	2	5	×	星川 堅信	CAP	10	0	4	2	1
6	×	深田 怜音		15	0	7	1	0	6	／	藪田 陽大		0	0	0	0	0
7	／	加藤 康太郎		0	0	0	0	2	7	／	槇野 伶		13	3	2	0	0
8	×	バトゥマニ クリバリ		29	0	14	1	4	8		井関 傑		-	-	-	-	0
9	／	平井 敬吾		0	0	0	0	0	9	／	熊田 彩人		3	1	0	0	0
10		山本 一真		-	-	-	-	0	10	／	北川 舜		0	0	0	0	0
11	／	吉本 大心		6	0	3	0	0	11	×	小川 敦也		26	0	11	4	1
12	／	葉山 隆誠		0	0	0	0	0	12	×	浅野 ケニー		15	3	3	0	3
13		福富 剛志		-	-	-	-	0	13	×	松山 雄亮		6	0	3	0	4
14	×	福田 健人		6	2	0	0	1	14	×	西村 慶太郎		9	1	3	0	0
15	／	アブドゥライ トラオレ		2	0	0	2	1	15	／	大石 日向		2	0	0	2	0
16	×	谷口 歩		5	1	1	0	0	16		大西 一輝		-	-	-	-	0
17		平良 和輝		-	-	-	-	0	17		山岸 優介		-	-	-	-	0
18		古島 輝		-	-	-	-	0	18		大長 勇也		-	-	-	-	0
コーチ		常田 健						0	コーチ		吉田 裕司						0
アシ		西村 彩						0	アシ		河合 祥樹						0
合 計				82	6	30	4	10	合 計				84	8	26	8	9

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 2P:2P率 FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	29	35.37%	バトゥマニ クリバリ
2	19	23.17%	仲宗根 弘
3	15	18.29%	深田 怜音

1	26	30.95%	小川 敦也
2	15	17.86%	浅野 ケニー
3	13	15.48%	槇野 伶

Score ranking[Game]

1	29	バトゥマニ クリバリ	中部大第一	2	26	小川 敦也	洛 南	3	19	仲宗根 弘	中部大第一
---	----	------------	-------	---	----	-------	-----	---	----	-------	-------

ここまで1勝1敗同士、上位を狙うためにも互いに落とせない一戦。

1Q、今大会最高188cmのチーム身長を誇る中部大第一は#8バトゥマニのダンクで先制し主導権を握ろうとするものの、対する洛南は速いトランジションから#11小川が果敢にドライブを仕掛け、流れを渡さない。10-11と逆転すると洛南ペースで試合は進む。終盤中部大第一も#14福田の3Pで追いつくが21-26洛南リードで1Q終了。

2Q、洛南は#7槇野の連続3Pでさらに突き放す。早く追いつきたい中部大第一は焦りからターンオーバーを重ね、10点差となったところでタイムアウトを取り、立て直しを図る。中部大第一は#5仲宗根を中心にタイトなディフェンスから流れを掴みかけるが、シュートを決めきることができず点差が縮まらない。高さでは中部大第一に分があるものの、洛南は要所で確実に加点し39-48で前半終了。

3Q、中部大第一は#8バトゥマニの1対1を中心に切り替え追いつく。次第に上空を支配され始めた洛南ではあったが、早いバス回しからのドライブを中部大第一は止めることができず、更に点差が開く。残り2分、これまでリズムが非常に良かった洛南オフェンスが突如乱れ始める。その隙を見逃さなかった中部大第一は一気に点差を締め、62-65で最終Qへ。

4Q序盤、#5仲宗根の3Pでついに同点に追いついた中部大第一は#8バトゥマニのバスケットカウントで67-65と一気に逆転する。疲れから足が止まった洛南は思うように得点できず、次第に中部大第一の高さに苦しめられる。残り3分で洛南はタイムアウトを取り、フルコートゾーンで最後の反撃を試みると再び息を吹き返し、残り39.2秒#5星川のドライブで再度同点に追いつく。互いに残りのタイムアウトを使って3Pを決めた残り11秒、中部大第一は最後のポゼッションで痛恨のターンオーバーを犯し、そのまま持ち込んだシュートを洛南#11小川が決勝タックイン。洛南が残り1秒82-84で激戦を制した。